

**FUJIEDA ROTARY CLUB**

## 藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑  
藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300  
E-mail：club1972@fujieda-rotary.org FAX：054-647-2040

会長：鈴木 舜光 副会長：大長 昭子 幹事：島村 武慶 副幹事：大塚 高弘

**第2172回** トソング…四つのテスト トソングリーダー…土屋 富士子君



2016-2017年度 R1テーマ  
**人類に奉仕するロータリー**

### ■ 会長報告

鈴木 舜光君

昨日は「バレンタイン」でした  
バレンタインデーの「バレンタイン」の語源・由来を調べてみますと「バレンタイン」は



3世紀にローマで殉教した キリスト教徒の英語名で イタリア語では「ヴァレンティーノ」と言うそうです  
3世紀当時のローマ皇帝「クラウディウス2世」は兵士達の戦意に支障をきたすとして 若者達の結婚を禁じました  
バレンタインは若者達を哀れに思い 密かに結婚させていたが 皇帝がそれを知り バレンタインにローマ国教への改宗を迫ったが 承諾しなかったため バレンタインは投獄され処刑されてしまった  
そのバレンタインが処刑された日が 2月14日だったそうです

ローマでは 毎年2月14日に 未婚の女性達の名前が書かれた紙を集め 翌日に 未婚の男性がその紙を引き 紙に書かれた名前と付き合うという伝統的な祭りがあったけれども  
しかし この祭りは風紀が乱れるとして中止となり キリスト教の聖人を奉る行事に変わった

チョコレートを贈る習慣は 日本特有のものではなく イギリスのチョコレート会社が販売したのが始まりだそうです

日本では 1936年に神戸モロゾフ洋菓子店が英字雑誌に「バレンタインチョコ」の広告を出し 1958年には 新宿の伊勢丹で「バレンタイン・

セール」と称したキャンペーンが行われたそうです  
日本人は 新しもの好きですから すぐに飛びついたんでしょうね

### ■ 幹事報告

島村 武慶君

- ・国際ロータリー日本事務局より  
2016年版手続要覧が届きました。事務局に1冊保管はありますが、個人用に購入希望の方は事務局でご注文してください。
- ・第2620地区より  
英字版Rotarianが届いております。
- ・一般社団法人ロータリーの友事務所より  
2017-18年度版 ロータリー手帳お買い上げのお願いが届いております。注文は事務局で受付しております。

### ■ 出席報告

土屋 富士子君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
33/42 78.57%	28/42 66.67%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 青島鉄君 ○石垣君 ○大杉君 ○落合君  
○櫻井君 ○菅原君 ○仲田晃君 ○山田君  
池谷君

## ■ 会員卓話

松田 真彦君



「古くて新しいお茶の楽しみ方～闘茶」

「闘茶」とは、日本国内の各産地茶を飲み充てる、いわば遊芸のことです。歴史は古く、南北朝時代に盛んになりました。

日本茶の世界には、様々な文化が存在しますが、この「闘茶」というのは、決してメジャーではなく、知る人ぞ知る、ちょっとストイックなお茶の世界とも言えます。話を聴くと、実に簡単で一つ一つ出されたお茶を飲んで、どこの産地茶なのかを回答する。そして、それを何ラウンドか繰り返して正解を得た数を1点として合計得点で競技とするものです。

茶業界においては、現在では、遊芸から練磨競技のツールとして盛んになっています。年に一度、全国大会が開催されますが、全国一位になると個人的に農林水産大臣賞を授与される業界人にとってはハイクオリティの名誉ある大会となっています。

また一般には、イベントのツールとして「闘茶」が利用される機会も増え、徐々に「闘茶」の楽しみが広がってきています。

## ■ ロータリーの友紹介 仲田 廣志君

『ロータリーの友2月号紹介』



3 ページ

R1 会長メッセージ

世界は益々ロータリーを必要としている。

(担当/荒井君)

112年の間、争いには平和を、貧困に苦しむ人には教育、医療を、そうした活動が、世界をよりよい場所へと導いている。

7～10 ページ

合併…その後

会員減少によるクラブの合併についての記事

3つの事例 合併の苦労話、2つのクラブが1つになるにもそれなりの配慮、気遣いが必要。

11～15 ページ

財団100周年を祝う各クラブの事業

9クラブの事業の記事

16～19 ページ

ポリオ撲滅募金活動事業の紹介

8クラブの事業記事

30～31 ページ

熊本地震、東日本大震災被害者への支援

4クラブの事業記事

32～35 ページ

ガバナーのページ

34 地区の内 2500～2570 地区までの 8 地区ガバナーの記事

北海道の大きさ？

